

平成 28 年 9 月 14 日

新潟県内病院管理者様
新潟県民医療推進協議会構成団体の代表者様
新潟県福祉保健部長様
地域振興局健康福祉（環境）部長様
市町村長様
新潟市保健所長様
消防本部長様
関係者各位

新潟大学医学部災害医療教育センター長
牛木 辰男

平成 28 年度 新潟県災害医療研修会（下越地区）
受講生の募集について（案内）

平素より、本センターにおける災害医療教育への格別のご高配を賜り御礼申し上げます。
さて、本センターでは、新潟県より標記研修についての企画・運営業務を受託し、下記のとおり開催を予定しております。

については、参加希望調査を行いますので、申込フォームによる登録、あるいは別紙参加登録票にご記載の上、平成 28 年 10 月 5 日（水）までに下記担当者までご回答願います。

なお、本研修は、日本医師会生涯教育認定講座です。

平成 28 年度は上越、中越、下越地区で各 1 回実施する予定です。

記

1 開催日時・会場

平成 28 年 11 月 12 日（土）午前 9 時 20 分から午後 4 時 50 分まで（予定）
新潟医療人育成センター（新潟県新潟市中央区旭町通一番町 757）

2 研修内容

別紙「平成 28 年度 新潟県災害医療研修会（下越地区）開催要領」を御参照ください。

【本件にかかる連絡先】

〒951-8510 新潟市中央区旭町通 1 番町 757 番地
新潟大学医学部災害医療教育センター 担当 内山
TEL : 025-227-2033 FAX : 025-227-2167
E-mail : disaster@med.niigata-u.ac.jp

1. 目的

地域において災害医療に携わる多職種が基礎的な知識及び簡易的な実践スキルを身につけ、顔の見える関係を構築し、県内の災害時の医療体制の強化を図る。

2. 受講対象

医療関係者：病院職員、新潟県民医療推進協議会構成団体（新潟県医師会等）

行政関係者：消防、警察、保健所、県市町村等の職員

- ※ 地域で災害時の医療に携わる方であれば、医師ほか職種は問いません。
- ※ 今回は、下越地域で勤務・活動される方を優先いたします。
- ※ これまで災害医療についての専門研修を受講した経験が少ない方も対象です。
- ※ 平成 27 年度新潟県災害医療研修会を受講された方もご受講いただけます。
- ※ 本研修は、日本医師会生涯教育認定講座です。

3. 日時・場所

平成 28 年 11 月 12 日（土） 9:20～16:50 （受付開始時刻 9:00）

新潟医療人育成センター（新潟県新潟市中央区旭町通一番町 757 新潟大学旭町キャンパス内）

4. 内容

- 1) 座学（災害時の医療体制や対応、避難所運営等、災害医療についての基礎的な内容）
- 2) PFA（Psychological First Aid；心理的応急処置）3 時間コースを含む座学とシミュレーション
- 3) グループディスカッション 等

5. 受講料

無料（ただし、会場までの交通費、昼食代は自己負担とします。）

6. 受講定員

50 名（申込者多数の場合は、地域性・職種・研修受講歴等を考慮し選考とします。）

7. 申込の期日及び方法

平成 28 年 10 月 5 日（水） 12:00 までに、下記申込フォームによる登録、あるいは参加登録票に記載の上、下記担当者宛に申込をお願いいたします。

尚、参加決定の連絡は電子メールで連絡いたします。

※申込みフォーム <https://business.form-mailer.jp/fms/d75d556359633>



申込フォーム

【本件にかかる連絡先】

〒951-8510 新潟市中央区旭町通 1 番町 757 番地
新潟大学医学部災害医療教育センター 担当 内山
TEL：025-227-2033 FAX：025-227-2167
E-mail：disaster@med.niigata-u.ac.jp

平成28年度 新潟県災害医療研修会（下越地区）プログラム

会場:新潟医療人育成センター 2階セミナー室1・2

日	時間		プログラム	講義概要
11月	9:00 ~ 9:15	15分	受付	
	9:15 ~ 9:20	5分	オリエンテーション	
	9:20 ~ 9:30	10分	開会式	
			司会:新潟大学医学部災害医療教育センター 開会挨拶 新潟県福祉保健部医務薬事課 土佐一裕 医師会 講師・事務局紹介	
	9:30 ~ 9:50	20分	講義 1 新潟県の災害時医療体制と最近の取り組みについて 講師:新潟県福祉保健部医務薬事課 土佐一裕	新潟県災害時医療救護マニュアルの説明と新潟県としての災害医療の施策の説明。 熊本地震時の対応(迅速な医療救護班と保健師チームの派遣と後続隊の派遣など)。
9:50 ~ 10:50	60分	講義 2 災害医療概論～災害時の避難所運営について～ 講師:新潟大学医学部災害医療教育センター 佐藤栄一	災害医療の基本的な概論を理解し、災害時の避難所等における救護医療活動や保健活動の一環としてのアセスメント活動について、基本的事項を学ぶ。	
10:50 ~ 11:00	10分	休憩		
12日	11:00 ~ 12:00	60分	講義 3 PFA (Psychological First Aid; 心理的応急処置) 3時間コース 講師:長岡赤十字病院 江部克也	災害状況を想定したシミュレーションやロールプレイなどの実習を通して、災害時における避難所や事故、事件等の現場など、様々な場面において危機的状況に見舞われて精神的苦痛を抱えている人への支援として必要とされる実質的なPFAの方法を学ぶ。
	12:00 ~ 13:00	60分	昼食	
（土	13:00 ~ 15:00	120分	講義 4 PFA (Psychological First Aid; 心理的応急処置) 3時間コース 講師:長岡赤十字病院 江部克也	
	15:00 ~ 15:10	10分	休憩	
）	15:10 ~ 16:30	80分	講義 5 災害医療グループディスカッション 講師:新潟大学医学部災害医療教育センター 高橋昌	災害医療についての経験をグループのメンバーが自由に話し、グループのメンバーで共有する。受講者の背景を踏まえた災害の経験を共有することで、災害医療の必要性や備えの重要性に気付ける。
	16:30 ~ 16:40	10分	休憩・アンケート記入	
	16:40 ~ 16:50	10分	閉会式 司会:新潟大学医学部災害医療教育センター 講評/閉会挨拶 新潟大学医学部災害医療教育センター 高橋昌	

※本プログラムは、当日のタイトルや順序、内容等の変更があり得ることを予めご了承ください。

平成 28 年度新潟県災害医療研修会で PFA 研修(3 時間コース)を実施します！

(心理的応急処置:Psychological First Aid)



PFA (心理的応急処置)とは

災害の現場で被災者を支援する私たちの多くは、心理ケアの専門家ではありませんし、目の前の問題を解決するために、私たち自身も余裕がありません。そのような被災地では、つい被災者の「心の問題」を後回しにしがちです。しかし、傷に絆創膏を貼ってあげるような、応急処置は専門家でなくとも出来るはずで、ましてや、私たち支援者自身が、不用意に被災者の心に傷をつけるような事があってはなりません。

PFA 研修(3 時間コース)は、被災者の心のケア災害やテロの直後に子ども、思春期の人、大人、家族に対して、私たちが現場で実践できる、有効な心理的支援の方法について、そのエッセンスを取り出して構成したものです。

PFA は世界保健機構(WHO)等の世界中の多くの団体が支持しています。

精神保健の専門家の方はもちろん、災害や事故の現場で被災者の方に接する職域の方、避難所運営に関わる方々には是非とも皆さん学んで身に付けて頂きたい基本的技術をお伝えします。

PFA の基本的考え方は、既に様々な災害で活用されています。皆さんも、災害に携わる者の必要最小限の知識・技術として PFA を受講して頂ければ幸いです。

主催:新潟県 実施:新潟大学医学部災害医療教育センター

TEL:025-227-2033 FAX:025-227-2167

E-mail : disaster@med.niigata-u.ac.jp 担当:内山